

第3回交流見学会を開催 まちづくり協議会から13社37名参加

毎回好評の第3回企業交流見学会が昨年11月7日に開かれ、津田ヒルズ協議会から13社37名が参加した。

まず株式会社河内金属製作所を訪問。会議室で上川社長から会社の概要や、新たな事業としてオンラインワン商品の開発に取り組んでいる

との紹介があった。また村本常務より、初の海外工場として平成23年1月からベトナムに進出された時の経緯、苦労話などの報告があった。その後2班に分かれて工場見学を行い、5軸制御の複合旋盤やマシニングセンターによる加工などを間近に見

ながら説明を受けた。続いて訪れた高分子添加剤の分野で確固たる地位を築いてこられた三晶株式会社では、南所長から「カロボ」という植物を使った増粘剤の商品化が会社のシンボルになっていることなどの報

告があった。工場見学では5つのグループに分かれ、製紙・食品資材、産業資材・フラインケミカル分野の研究に使う分析機器などを担当者からわかりやすく説明を交えながら見学した。

三晶は津田ヒルズに民間企業として一番最初に研究所を建設。当時のビデオを見せて頂き、このまちな変貌に感動を受けた。

枚方の魅力を再発見 地域ブランド発信企業を視察

枚方7企業団地連絡協議会は、昨年10月16日枚方市内の地域ブランド発信企業の視察を行い、まち協からは佐々木会長、和泉事務局長が参加した。

地元枚方市のものづくり企業や大学、郷土の銘菓店などを巡る見学ツアーで、知的専門職

産業医実地研修(施設見学会) 枚方市医師会から27名訪れる

昨年11月14日枚方市医師会が平成24年度産業医実地研修の一環として実施している施設見学会に、津田ヒルズ立地企業を希望され、株式会社坂本設計技術開発研究所と高園テクノロジー株式会社に27名が訪れた。

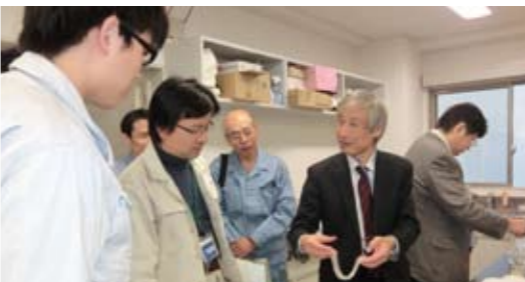
坂本設計は医産連携に積極的に取り組んでおり、医師と協力し手術のシミュレーションを行い、人工関節手術でのドクターサポート機器の開発や医学生への教育訓練を支援する話などに参加者は大変興味を持った。

高園テクノロジーでは長野経営本部長から、挨拶とビデオによる会社概要の説明があった。続いてショールームに移動。医療機関へ薬科機器(分包機)を開発・製造、販売するメーカーとして、分包機の歴史にまつわる展示品の説明があり、最後に会議室で「職場巡視のポイント」についての講演を受けた。



高園テクノロジー会議室での説明

河内金属製作所の会議室にて



三晶の工場での実験内容の説明

ベトナム・ハノイ近郊 ビンフック省視察団15名が訪問

昨年9月25日ベトナム・ビンフック省大阪ミッシン一行15名が、津田ヒルズの株式会社仲和製作所の工場視察に訪れた。

同企業はベトナムとの交流が深く、現在もベトナムからの従業員9名が在籍しており、ベトナム工場の開設も決定。

工場視察では視察団とベトナムの従業員とが母国語で和やかに会話するなど、さらにはベトナム進出について具体的な意見交換も行われた。

続いて訪問した吉泉産業株式会社の会議室において、視察団とひらかた地域産業クラスター研究会との合同意見交換会が開催され、

津田ヒルズから佐々木会長、能美社長(仲和製作所)、坂本社長(坂本設計技術開発研究所)、島川社長(高川製作所)らも同席。既にベトナムに工場進出している河内金属製作所の村本常務などについての事例報告があり活発な意見交換が行われた。

フランス・エセック経済商科大学 留学生ら14名が工場見学

枚方市では国際交流推進施策の一環として、大阪府と友好交流提携を結んでいるフランス・ヴァルドワーズ県にあるエセック経済商科大学に大学生の来阪研修を実施している。

昨年の10月10日研修開催地である枚方市の産業について理解を深めるため、津田ヒルズの企業見学会に留学生9名と関係者5名などあわせて14名が訪れた。

企業見学会は香椎化学工業株式会社、株式会社ブルミッシュ、吉泉産業株式会社の3社が受け入れていただき、熱心な質疑があり「日本のものづくりの現場を体験し強く印象に残った」と語っていた。

津田サイエンスヒルズで 国際親善・経済交流を展開

タイ王国の中小企業団25名が視察



10月2日、タイ王国の中小企業、投資委員会スタッフ一行25名が日本企業との取引、業務提携などを指すに当たり、日本企業の高い技術力や品質管理水準を学ぶため実際の製造現場を見学したいとの目的で大阪府経済交

流促進課からの要請を受け、津田サイエンスヒルズに視察に訪れた。タイ側からの要望で、株式会社アスクと吉泉産業株式会社の2社を視察した。

参加企業の金属加工メーカー、プラスチック成型などの部品メーカー、工業団地運営会社などからは熱心に多くの質問が寄せられた。

間ほどの視察ではあったが友好的に交流を深めることが出来た。



タイ王国一行から記念品を受ける佐々木会長



吉泉産業の玄関前で記念撮影

昨年11月に進出した仲和製作所ベトナム工場



アスクのオンラインワン商品電線マンの説明





発行所
津田サイエンスヒルズ
まちづくり協議会
〒573-0128
枚方市津田山手2-9-5
大阪大学内
TEL (072)858-5901
FAX (072)858-5904
(題字:墨アーティスト 樋笠幸三書)



開校前の技専校正門(1月30日現在)



12月10日府笠原商工部長らと工事現場を視察

枚方市の津田サイエンスヒルズ(関西文化学術研究都市)に大阪府内の産業発展を支える「若者ものづくり人材」を育成する拠点の一つとして、新たに府立北大阪高等職業技術専門校が4月16日に開校する。

技専高では地元枚方市内の企業と十分に連携し、ここで習得した技術・技能・知識を企業で活かす役割を担う。

また、大阪府立校において初めてワークトレーニング科コースを設置、知的障がいのある方を対象とした職業訓練を行う。そこで物

未来の自分にアプローチ

府立北大阪高等職業技術専門校

4月16日 校開

携を回り、企業の求める機械系、制御系、建築系分野の人材を育成し、ここで習得した技術・技能・知識を企業で活かす役割を担う。

流作業・事務補助などの実務訓練を通して、就労するために社会人として必要な基礎能力を学ぶ。

3月11日まで追加生徒を募集

18歳以上の方を対象に一年間有償による職業訓練を実施する北大

北大阪産業人材育成協議会 幹事会の開催

北大阪産業人材育成協議会は、4月開校の府立北大阪技専校の社会資源を有効に活用すること、北大阪における中小企業の人材育成をよ

り推進することを目的にしている。そのため、協議会の設立に向けて、運営のあり方、今後のスケジュールや課題についての幹事会を1月23日、枚方市役所分室で開催した。

実施事業として、在職者の職業能力の向上を図るための技術・技能講習講座の開催、企業工場の見学、効果的な研修や人材育成にかかわる意見交換会、技術交流発表会、各種講演会などが予定されている。

幹事メンバーには、地域連携を図るために津田サイエンスヒルズまちづくり協議会も参加している。

お問い合せ
大阪府内のハローワークまたは、大阪府人材育成課 技術専門校グループ

電話
(06-6941-0351)
内線2846

お客が押し寄せ、昼前には売り切れ!!



フランス菓子 ブールミッシュ
枚方研究工場
…アウトレットセール…
2月から毎月第4土曜日 午前10時から開催



ブルミッシュ枚方研究工場では、昨年10月から不定期にお菓子のアウトレットセールを始めた。商品はギフトを解体した焼き菓子、製造時に出る断ち落しケーキ、アイスクリーム、ゼリーなど賞味期限が短かったり、割れ、型崩れ商品など製造直売工場ならではのお得な価格で販売している。地域の皆様への感謝の

気持ちで始められたセールの来客者は、予想を上回り「美味しかったからまた来たよ」と声をかけて頂き、今年2月からは毎月第4土曜日に開催する事になった。

ホームページ
津田サイエンスヒルズ
まちづくり協議会
ホームページアドレス
<http://tsuda-science.jp>
メールアドレス
matikyou@tsuda-science.jp



気持で始められたセールの来客者は、予想を上回り「美味しかったからまた来たよ」と声をかけて頂き、今年2月からは毎月第4土曜日に開催する事になった。

津田サイエンスヒルズ掲示板

京阪バスダイヤ改定

3月16日よりJR河内磐船駅方面へ運行開始

